

# TOTO


## リモデル便器

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

### 1 安全上の注意

#### 安全のために必ずお守りください



施工の前にこの「安全のために必ずお守りください」をよくお読みのうえ、正しくお取り付けください。この説明書では、商品を安全に正しくお取り付けいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

表示	意味
	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

	してはいけない「禁止」内容です。		必ず実行していただく「強制」内容です。
--	------------------	---	---------------------

#### 注意

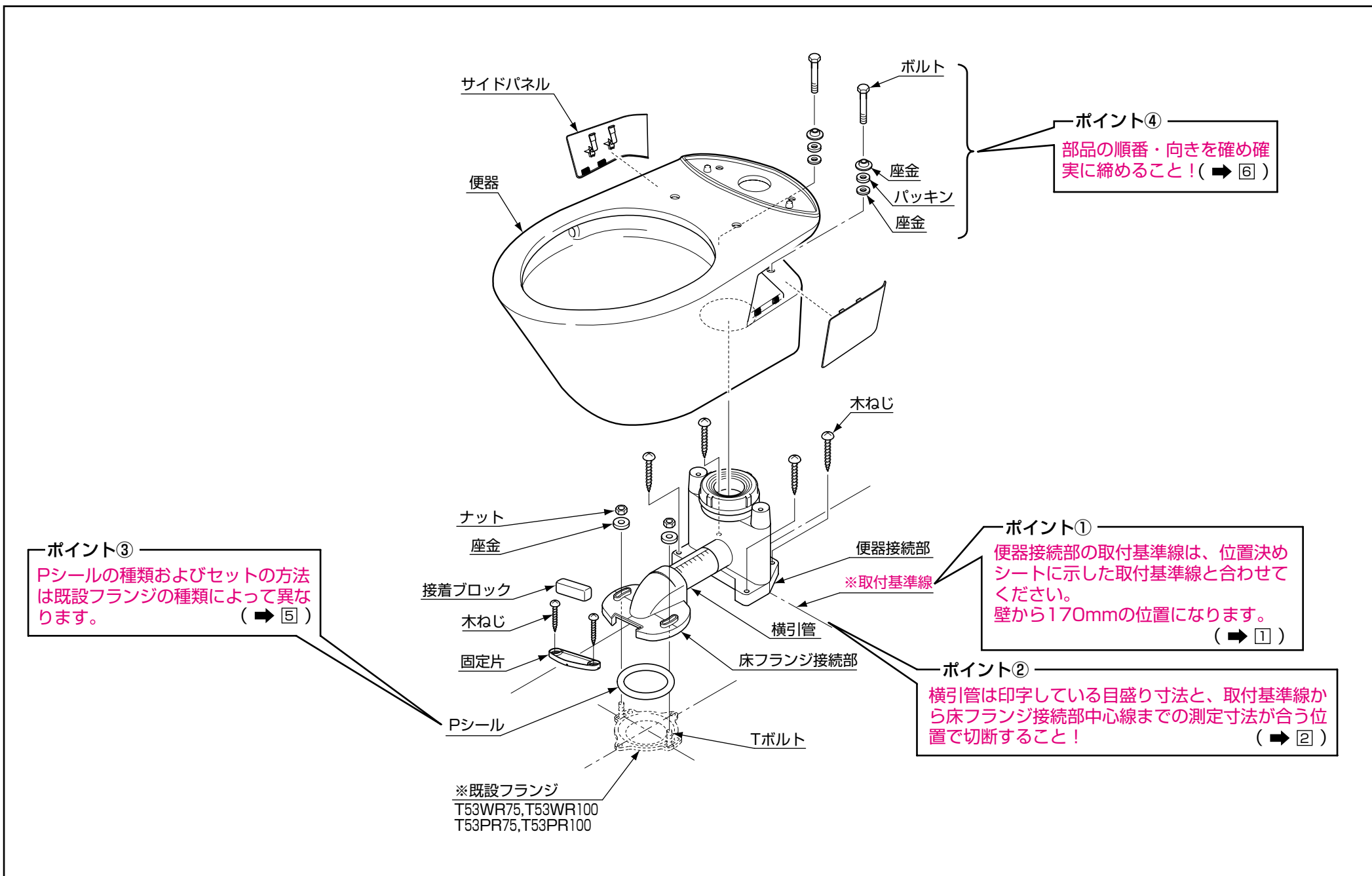
	<b>陶器に衝撃を与えない</b> 陶器が破損してけがをしたり、水漏れのため家財を汚す原因になることがあります。
	<b>設置工事に使用する部品は必ず付属部品および指定部品を使用する</b>

### 2 部品の確認

※部品があるか、下表を参照して確認してください。

	名称	個数	略 図	備 考
便 器		1個		
排水アシスタター	便器接続部（ゴムジョイント付き）	1個		
	横引管	1個		
	床フランジ接続部	1個		
	Tボルト	2個		
Pシール	金属フランジ用	1個		
	樹脂フランジ用	1個		
施工説明書		1個	本 紙	
位置決めシート		1個		
前固定部材	固定片	1個		
	接着ブロック	1個		
	木ねじ（固定片用）	2個		φ6×40
ソケット固定用金具	ボルト	2個		
	座金	2個		
	座金	2個		
	パッキン	2個		
	木ねじ（便器接続部用）	4個		φ6×60
サイドパネル	サイドパネル（右）	1個		
	サイドパネル（左）	1個		

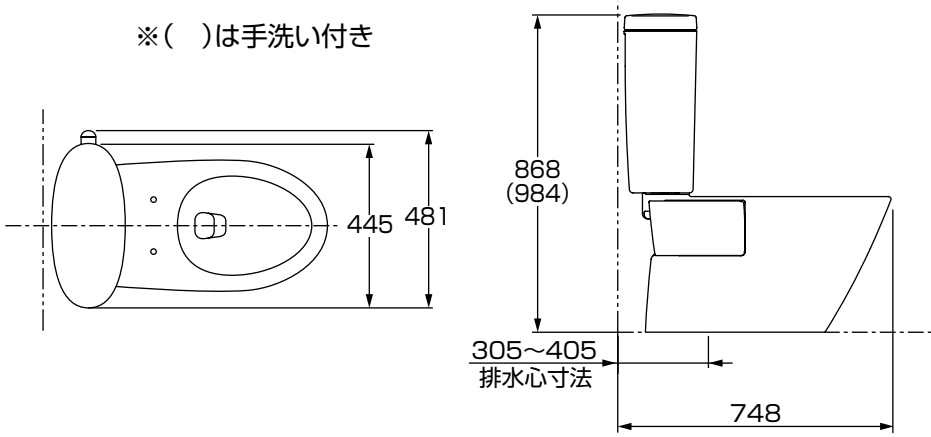
### 3 各部の名称と施工のポイント



# 4

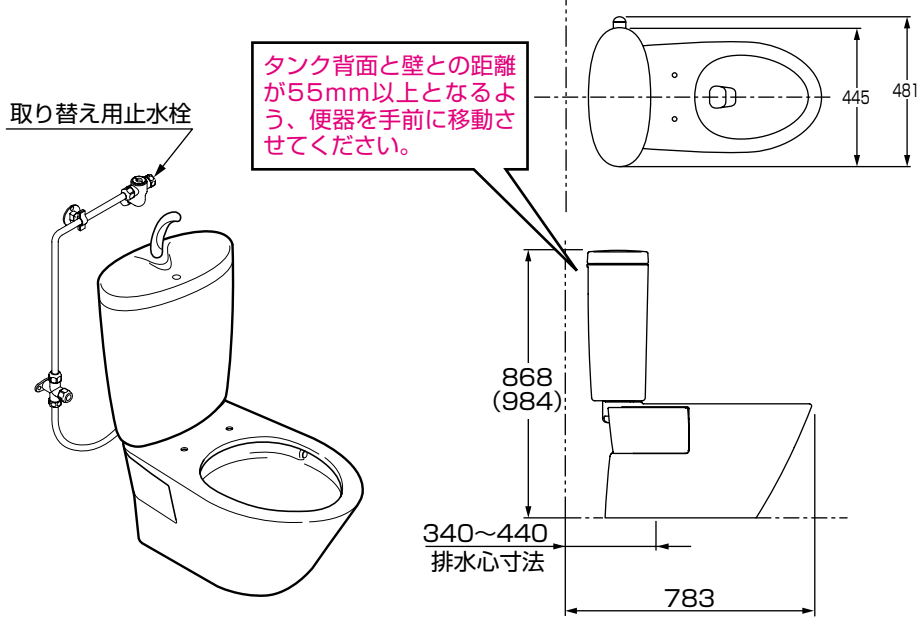
## 便器施工完成図

※ ( ) は手洗い付き



給水位置・排水位置については、「5 施工前の注意」をご覧ください。

〈取り替え用止水栓がタンクと接触する場合〉

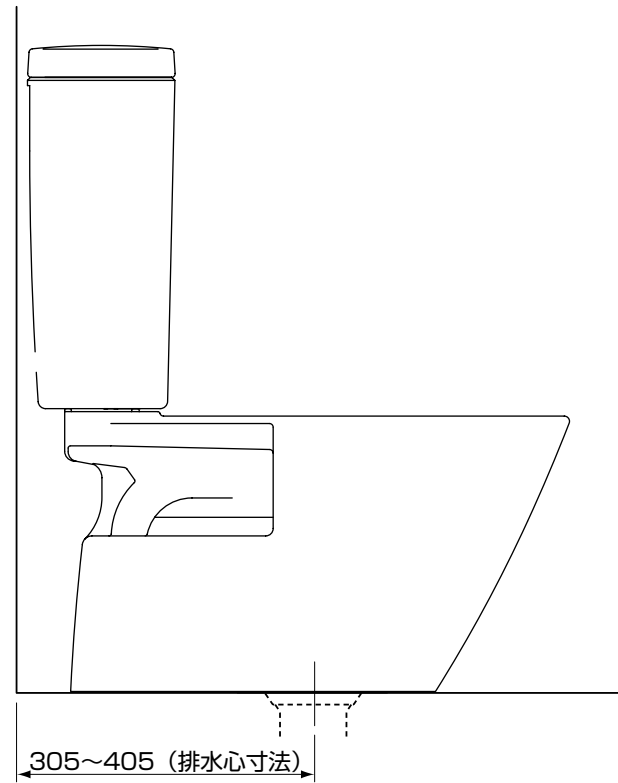


詳しくは、「5-2. 取り替え対応可能給水位置」をご覧ください。

# 5

## 施工前の注意

### 1. 取り替え対応可能排水心寸法

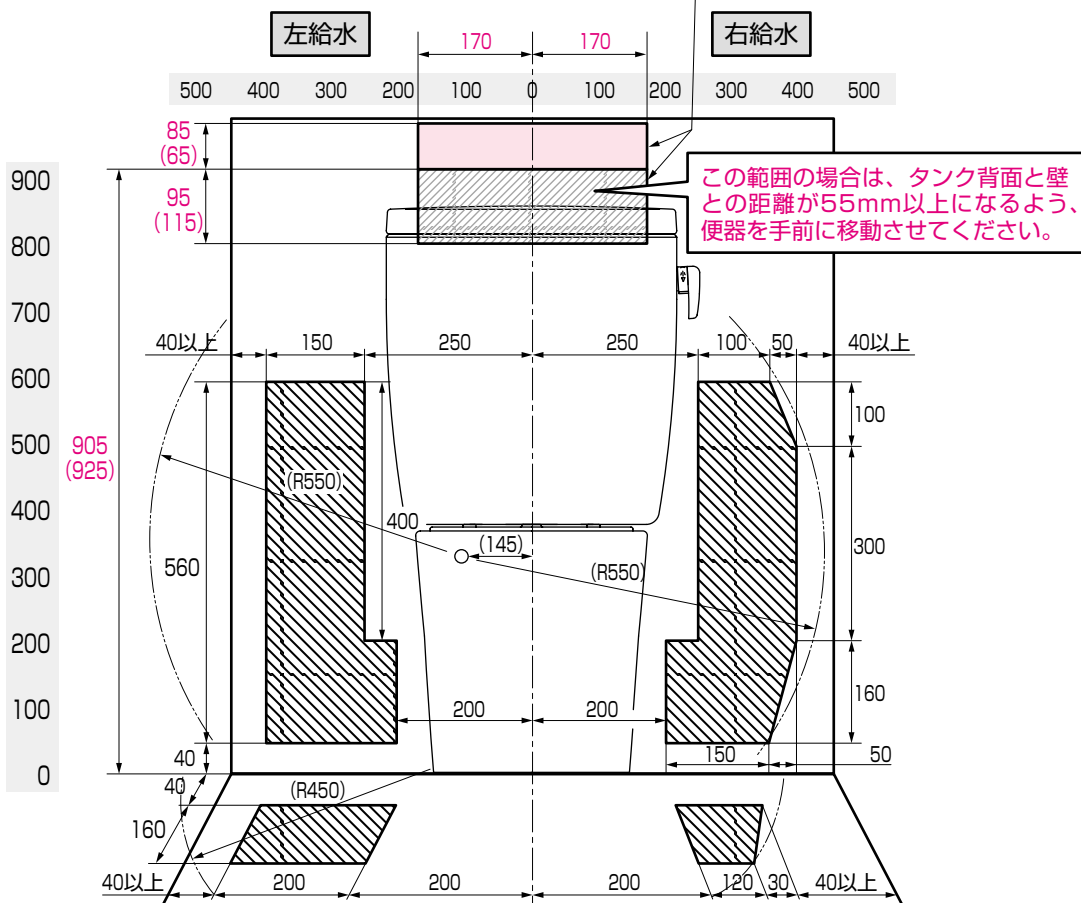


取り替え前の便器の排水心が305mm~405mmの範囲であることを確認してください。

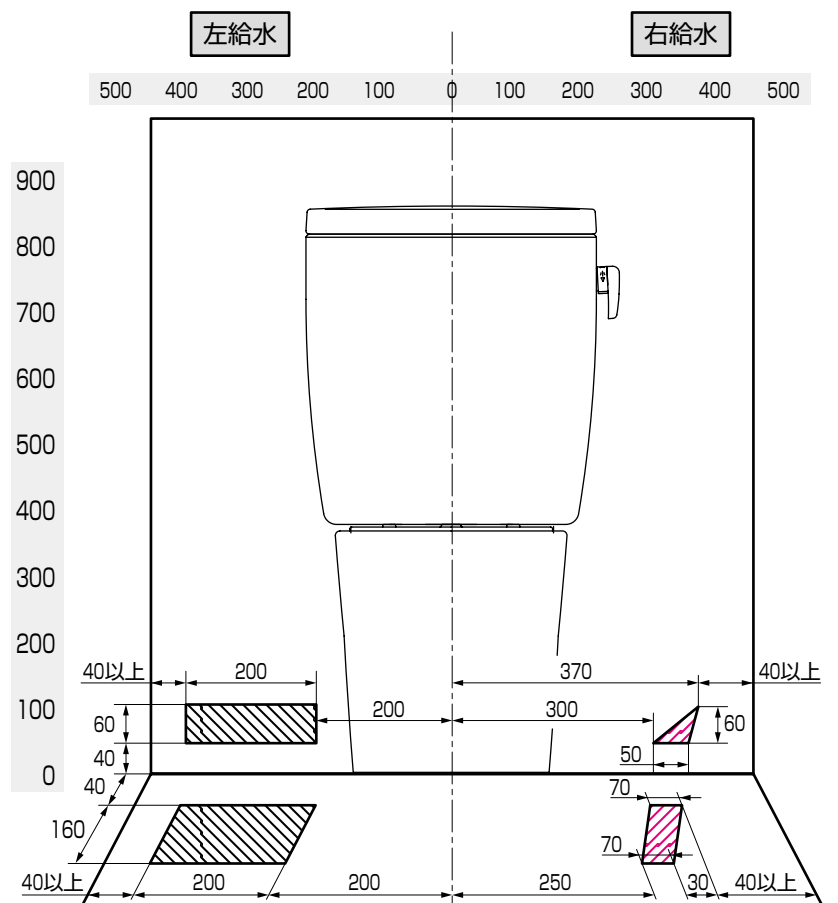
### 2. 取り替え対応可能給水位置



〈壁〉  
C21・C21R・C21N  
〈下記寸法部分〉  
※上段寸法は手洗いなし、( ) 寸法は手洗い付きとなります。  
→リモデル専用止水栓TS91FUを使用します。

〈一般地・流動仕様の場合〉



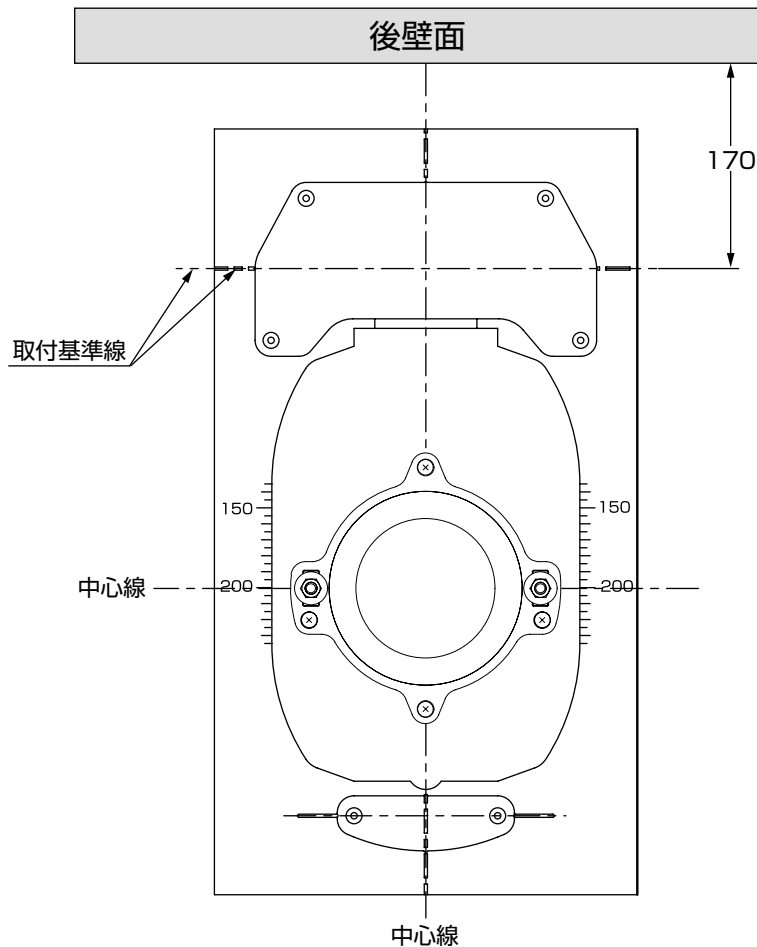
〈水抜き仕様の場合〉



 水抜き仕様 左給水  
 水抜き仕様 右給水

## 1 位置決めシートの位置決め

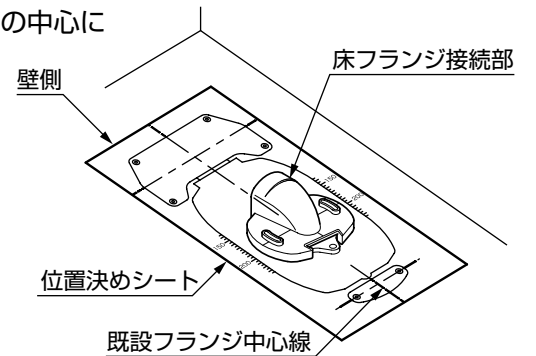
- ①排水管の中心を出して、床面に排水管中心線をけがいてください。
- ②後壁面から170mmの位置に取付基準線をけがき、その線に位置決めシートに示した取付基準線が合うようにして位置決めシートを置いてください。



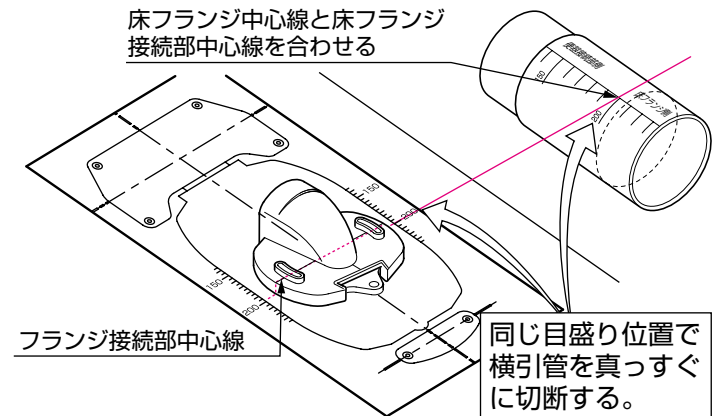
※取付基準線の位置決めは左右2カ所で行ってください。

## 2 横引管の切断

- ①床フランジ接続部を既設フランジの中心に合わせて仮置きしてください。

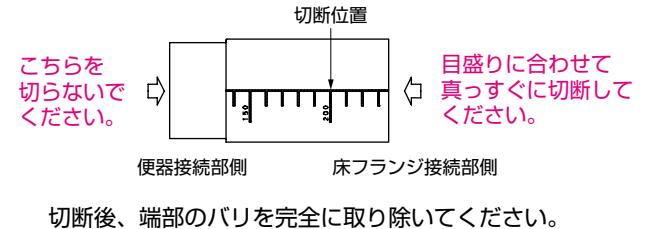


- ②床フランジ接続部の中心線が示す位置決めシートの値を読んでください。



- ③値と同じ目盛りで横引管をカットしてください。  
135mmの場合、横引管は不要です。  
(便器接続部と床フランジ接続部を直接つないでください)  
235mmの場合、横引管は切断不要です。(そのままお使いください)

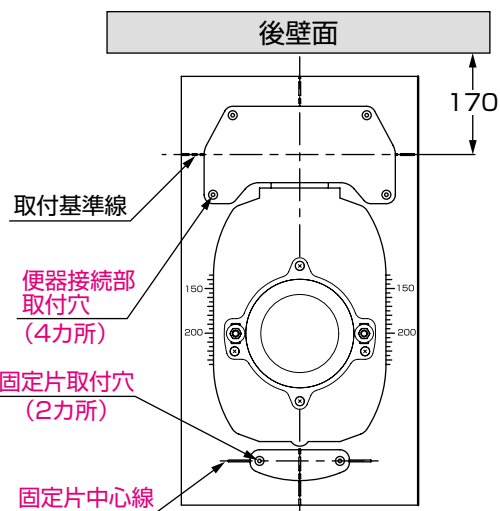
(例) 上図測定寸法が200mmの場合



切断後、端部のバリを完全に除去してください。

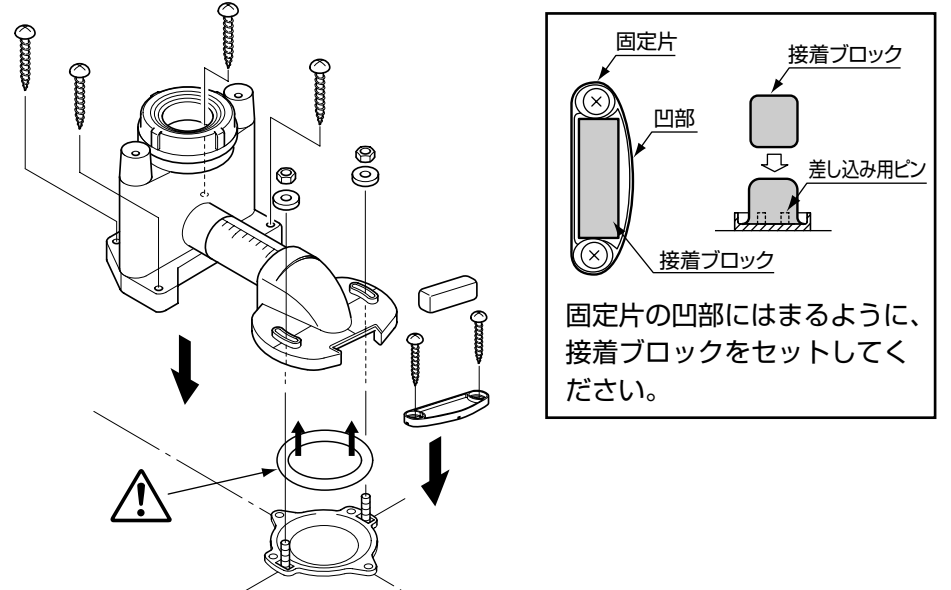
## 3 位置決めシートで取付穴位置をけがく

- ①便器接続部および固定片の取付位置、固定片の中心線をけがいてください。
  - ②便器接続部取付穴位置と固定片取付穴位置をけがいてください。
- ※床に木ねじをねじ込む前にφ3程度の下穴をあけると作業がしやすくなります。



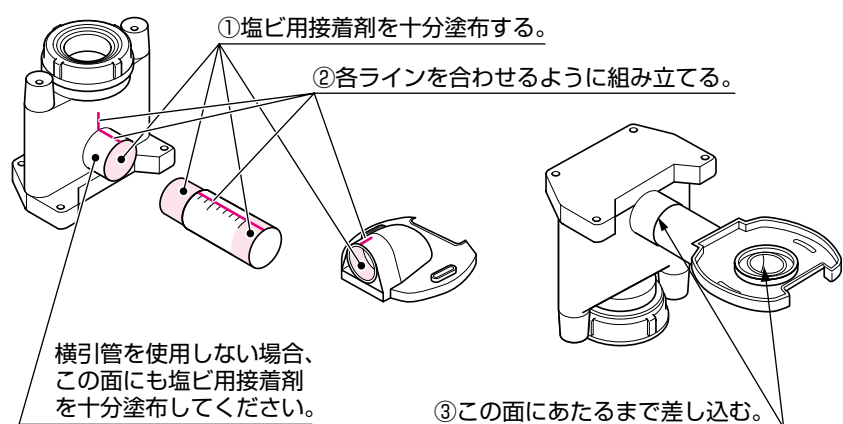
## 5 固定片・排水アジャスターの取り付け

- ①便器接続部の取付穴（4カ所）に木ねじを入れ、確実に締めてください。
- ②床フランジ接続部を、座金・ナットで既設フランジに固定してください。
- ③固定片を所定の位置に、木ねじにて固定してください。
- ④接着ブロックの広い面を下にして、接着ブロックを固定片の凹部のピンに差し込み、その後指で軽く押しってください。



- ※気温が下がると接着ブロックが固くなることがあります。  
このときは、包装袋ごとあたためて、柔らかくしてからご使用ください。
- ※施工直後のやり直しの際は、接着ブロックの形を上図のように整えてください。
- ※接着ブロックの広い面はどの面を固定片に取り付けてもかまいません。

## 4 排水アジャスターの組み立て

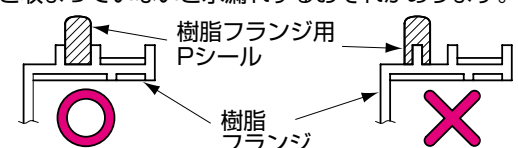


## ⚠ 注意

- 横引管は最後まで、きちんと押し込む  
接着が不十分だと水漏れの原因になります。
- 床面に対してガタツキがないように接着する  
ガタツキが大きいと水漏れの原因になります。

## ⚠ 注意

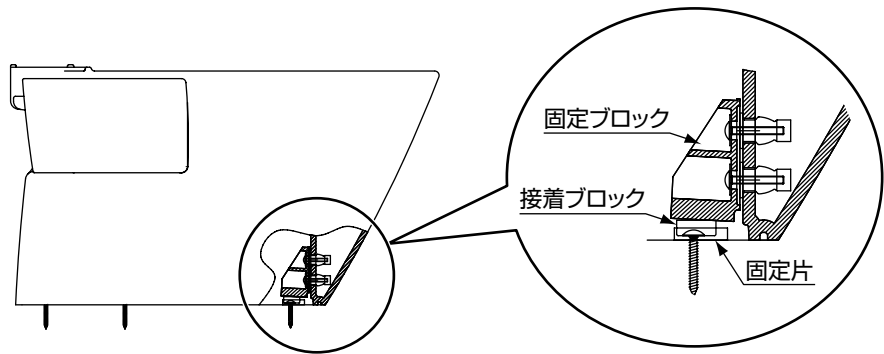
既設の床フランジのタイプに合わせ、金属フランジ用Pシールまたは、樹脂フランジ用Pシールをお使いください。  
なお、TOTO樹脂フランジのように溝のあるタイプは先にフランジの溝にPシールをセットしてください。  
※溝にきちんと収まっていないと水漏れするおそれがあります。





## 6 便器の取り付け

- ① 便器排水口周辺のごみや汚れを取り除き、便器排水口を便器接続部に差し込んでください。
- ② 便器が床につくまでしっかりと便器を押さえてください。  
便器を押さえ込むことで、接着ブロックがつぶされて固定されます。



※接着ブロックが押しつぶされたあと、便器位置の微調整のために、便器を左右に数mmずらすことは可能です。

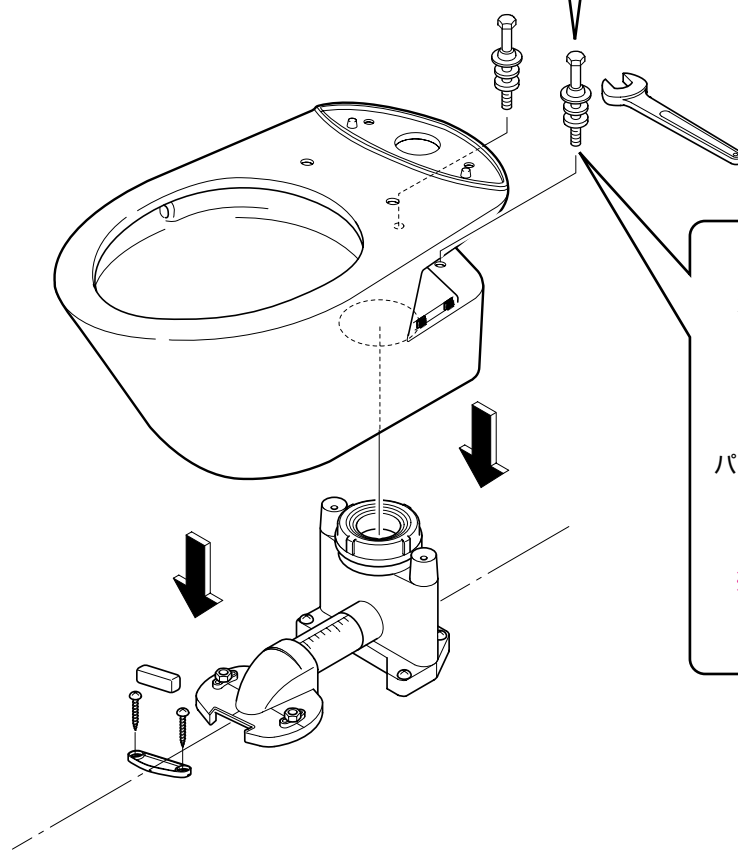
- ③ 便器取付穴（2カ所）にボルト・パッキン・座金を差し込み、便器接続部に便器を固定してください。

※お客様が便器を使用されたあとに便器を取り外した際は、再び設置するときに、新しい接着ブロック HH05069（オプション）に交換してください。

ボルトを締めてください。

締め過ぎて便器を割らないように注意してください。

目安：はじめに手で締め付けたのち、工具で2～3回転させてボルトを締め付けてください。



ボルト

座金

パッキン

座金

※座金とパッキンの順番・向きを間違えないこと。

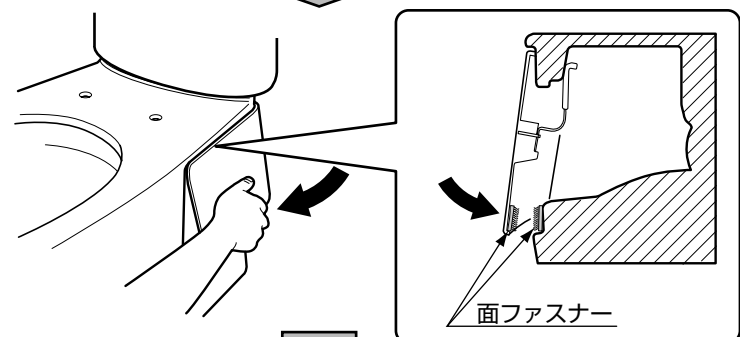
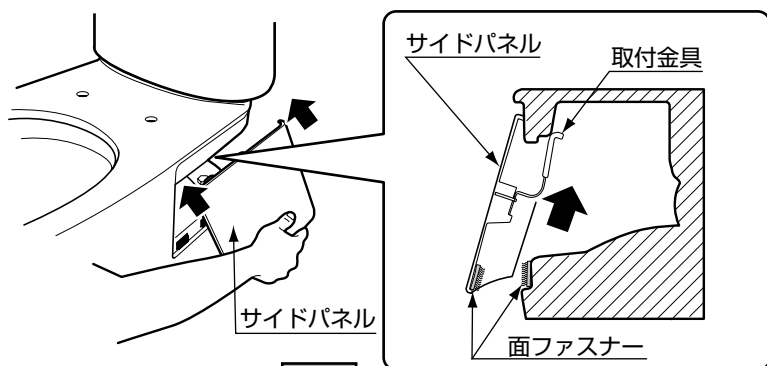
## 7 タンクの取り付け

■タンクの取り付けに当たっては、タンクに付属の施工説明書に従ってください。

## 8 サイドパネル取り付け/取り外し

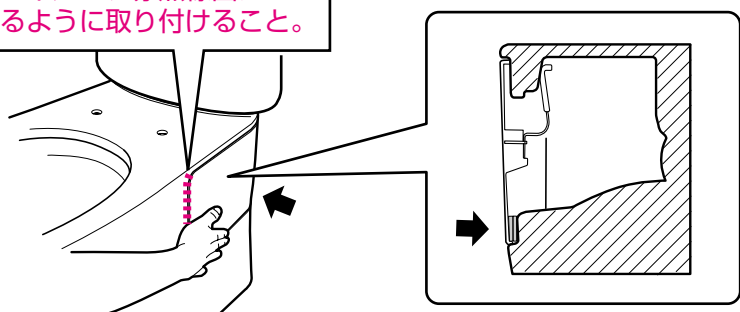
### 8-1 サイドパネルの取り付け

- ① サイドパネルの取付金具を便器のつばに斜め下から挟み込んでください。
- ② サイドパネル下面を押し、面ファスナーでサイドパネルと便器を固定してください。



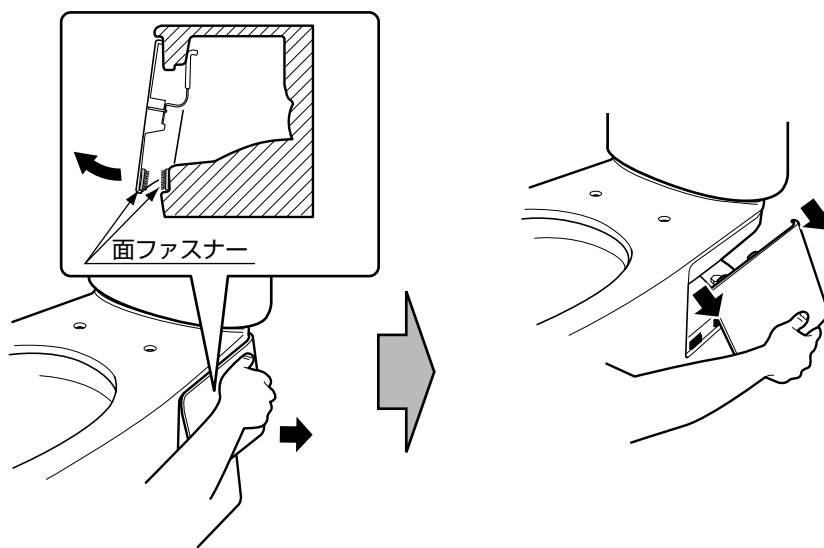
ポイント

サイドパネルは、赤点線面に合わせるように取り付けること。



### 8-2 サイドパネルの取り外し

サイドパネル後方下側を斜め下方向に引っ張り外してください。



## お客様に快適に使っていただくためのポイント

■便器下部と床のすき間に掃除の際の水や小水が入り込みますと、床シミの原因となりますので、便器下部周囲にシリコンシーラントを塗布し水や小水の浸入を防止することをおすすめいたします。

